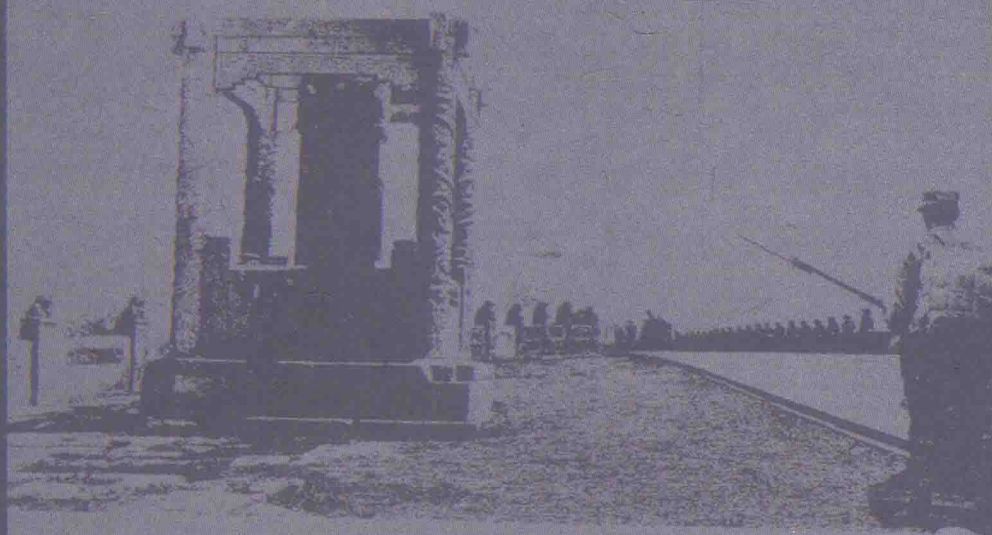


日本侵华密电

七七事变

汤重南 主编

18

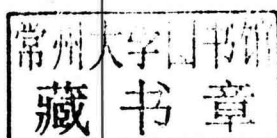


线装书局

汤重南 主编

第十八册

日本侵华密电·七七事变



线装书局

目次

第十八册

外务省等密电密件（一九三八年）

东亚局第一课长影佐陆军省军务课长会谈要旨	极秘	外务省东亚局第一课	一九三八年十二月十四日	十八·三
对华防疫事务移交兴亚院的处理方针	秘	外务省文化事业部	一九三八年十二月十九日	十八·八
财团法人同仁会事务移交兴亚院的处理方针	秘	外务省文化事业部	一九三八年十二月二十三日	十八·一〇
东方文化事业上海委员会及上海自然科学研究所事务移交兴亚院的处理方针	秘	外务省文化事业部		
一九三八年十二月二十三日				十八·一二
意大利驻上海总领事对日高谈话大要	极秘	外务省东亚局	一九三八年十二月三十日	十八·一四
七七事变重要记录抄	外务省		一九三八年十二月三十一日	十八·一七

司法省密电

华中投资株式会社法案修正意见	秘	司法省	一九三八年二月十六日	十八·一三一
----------------	---	-----	------------	--------

文部省电

对华布教	发宗第一四一号	文部省宗教局长	一九三八年八月一日	十八·一三五
------	---------	---------	-----------	--------

企画院密电

设置教导省(教化宣传省) 极秘 企画院内政部……………十八・一四一

对蒙政策要纲 极秘 企画委员会书记局 一九三八年十月一日……………十八・一四五

警视总监斋藤致内务大臣密电

留日学生监督处的情况 外秘第二五一二号 警视总监斋藤致内务大臣马场瑛一、外务大臣广田弘毅

一九三七年八月十八日……………十八・一五三

外务省情报部《周刊时报》华北事变特辑

《周刊时报》(一三七)华北事变特辑(一) 外务省情报部 一九三七年七月十三日……………十八・一六一

《周刊时报》(一三八)华北事变特辑(二) 外务省情报部 一九三七年七月二十日……………十八・一九一

《周刊时报》(一三九)华北事变特辑(三) 外务省情报部 一九三七年七月二十七日……………十八・二四六

《周刊时报》(一四〇)华北事变特辑(四) 外务省情报部 一九三七年八月三日……………十八・三〇七

《周刊时报》(一四一)华北事变特辑(五) 外务省情报部 一九三七年八月十日……………十八・三六八

《周刊时报》(一四二)华北事变特辑(六) 外务省情报部 一九三七年八月十七日……………十八・三九六

《周刊时报》(一四三)华北事变特辑(七) 外务省情报部 一九三七年八月二十四日……………十八・四一八

外务省等密电密件（一九三八年）

十二月十四日東亞局第一課長影佐陸軍省軍務課長
會談要旨

(昭和十三年十二月十四日 亞一)

一、廣東占領地域確保問題

廣東現地ニ於テ最近日本軍ノ占領地域ヨリ撤退ヲ開始シタルカ如
キ形勢アリ爲ニ同方面ニ於ケル諸工作ヲ進ムルニ付甚シキ不利不
便ヲ感シ居ル如キ報告ニ接シタルカ事實軍側ニ於テ斯ル撤退ヲ開
始シタル次第ナリヤト問ヒタルニ斯ル話ハ初耳ナリ蔣介石政權ノ
崩壞ヲ促進スル爲ノ有效ナル一手段トシテ執リタル處ノ廣東攻略
ノ意義ハ斯ル撤退カ事實トセハ全然意義ヲ爲ササルコトトナル

外 務 省	テ自分トシテモ了解シ難キ次第ナリ尤モ廣東占領ハ廣東市ヲ主	タル目標ニシタルモノレバ上陸地タリシ「バイヤス」灣方面ヨ	リ撤退ヲ見ル如キコトハ有リ得ヘキモ這ハ自ラ限度ノアル軍隊ヲ	以テ行動シツツアル譯ナレハ必要ノ方面ニ進出ヲセハ其ノ程度タ	ケ或ル地方ハ手薄トナルコトハ免レ難キナリ故ニ現地ニ於ケル斯	ル一時的ノ軍略上ノ動キヲ以テ全般的ノ撤退ト見ラレシモノト思	ハルルモ軍トシテハ過日御前會議ノ決定ニモアル如ク廣東地方ノ	治安確保サレタル上始メテ兵ノ撤收ヲ考ヘ得ル譯ナリ故ニ少ク	モ新政權ノ樹立及實際上ノ治安確保等力行ハレテ後始メテ考ヘ得	ル次第ニシテ自分ノ見透シトシテハ少ク共一年間ハ軍ノ撤退等ハ
-------------	------------------------------	------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	------------------------------	-------------------------------	-------------------------------

思ヒモ依ラサルモノト考ヘ居レリ尤モ此ノ問題ハ作戰上ノ問題ナ
レハ責任當局ニ對シ確メ置クヘジト答ヘタリ

二、汪精衛ノ和平通電問題

昨十三日ノ北京ニ於ケル汪精衛和平通電差止メノ件ヲ話シタル威
軍務課長ハ本件ニ付テハ何モ承知セス過日北京方面ノ政客カ汪精
衛ヲ含ム國民政府一派ニ對シ反蔣懺和促進ノ勸告通電ヲ發スルト
云フ話アリタルコトハ承知ス元モ夫レ以外ニ心當リナシ現在汪精
衛カ重慶ニ居ル實情ヨリ見テ同地ヨリ斯ル通電カ發セラルルカ如
キコトハ豫想シ難キコトナリト答ヘリ

三、興亞院出先機關問題

外務省	興亞院現地機關タル連絡部ノ構成問題ハ如何ニ進捗シツツアリヤ 近キ將來ニ於テ話力纏リ得ル見込アル次第ナリヤト問ヒタルニ軍 務課長ハ當初中央部ノ決定アリタル際ニハ現地何レモ反對意見濃 厚ニシテ不同意アル意思表示カ一應アリタルカスル議論ヲ以テ上 京シ來リタル出先ニ對シ中央ノ強硬ナル決心ヲ傳ヘ撥ネ付ケタリ 然ルニ其ノ後大体ノ空氣ハ次第ニ緩和ヲ見、實ハ最近北支ヨリ參 謀副長上京シ報告ヲ齎シテ昨日現地ニ歸還セシカ連絡部ノ創設ニ ハ主義上異存ナキ態度ナリ唯現地軍側ハ治安確保ノ點ニ最モ重大 ナル意義ヲ持チ、經濟問題ノ處理ハ比較的簡單ニ連絡部ニ任セ得 ルモ政治方面殊ニ内面指導、文化工作等ノ實際ニ付テハ治安ノ確

保	セ	サル	限	リ	軍	ヨ	リ	他	ノ	機	關	ニ	仕	事	ヲ	委	讓	ス	ル	コ	ト	ハ	困	難	ナ	リ	但
斯	ル	困	難	ナル	點	ニ	付	テ	能	ク	協	調	ヲ	遂	ケ	以	テ	連	絡	部	ノ	活	動	ヲ	容	易	ナ
ラ	シ	ム	ル	様	調	和	シ	タ	キ	意	見	ナ	リ	キ	、	仍	テ	大	体	所	期	ノ	通	リ	運	用	ヲ
見	ル	コ	ト	ハ	期	待	シ	難	ク	一	月	下	旬	頃	ト	豫	定	シ	得	ヘ	キ	カ	尙	目	下	ノ	處
支	蒙	疆	中	支	三	方	面	各	々	別	個	ニ	構	案	カ	理	地	ニ	於	テ	樹	テ	ラ	レ	居	ル	模
ナ	ル	ハ	是	等	ヲ	參	照	シ	銓	大	ニ	於	テ	銳	意	立	案	中	ナ	リ	ト	客	ヘ	タ	リ		
ル	ヘ	シ	ト	思	ハ	ル	カ	唯	中	央	機	關	ノ	設	立	ト	同	時	ニ	於	テ	モ	之	カ	運	用	ヲ

外
務
省

昭和十三年十二月十日

第一條 長風

對支防疫事業ニ關スル事務與亞院移管

處理方針

一 電信及公信ハ左記ノ通り處理ス

本省ト在外公館及臺灣總督府間往復ノ電信ハ保留ス

但シ今後ノ事務處理ノ上ニ必要ト認メラルモノハ「パナマ」

「ズ」セル寫作製移管ス（寫作製ハ出來得ル限り保留ス）

トス）

（四）本省ト在外公館及臺灣總督府トノ往復公信ハ保留ス

但シ今後ノ事務處理ノ上必要ト認メラルモノハ寫作製

外務省

(一) 寫作要ハ出來得ル限り限定スルモノトス

(ハ) 本省ト在外公館以外ノ各機關トノ間ノ往來公債中今般ノ事務
理ノ上ニ必要ト認メラルモノハ移管ス

ニ圖書及各報告書ハ移管ス

三、防疫部及防疫班員ノ身分ニ關スル書類ハ移管ス

四、防疫部及防疫班員中現ニ外務省囑託タルモノハ之ヲ解職シ同日

ヲ以テ興亞院事務ヲ囑託スル様措置スルモノトス

五、經理關係書類ハ別ニ考慮スルモノトス

文書課長

電

計

大化政務部

第一

昭和十三年十二月廿三日

財團法人同仁會ニ關スル事務與亞陸

移管處理方針

一、電信及公信ハ昭和十三年四月以後ノ分ヲ左記ノ通處理ス

(イ) 本省ト在外公館往復電信ハ保留ス

但今後ノ事務處理上必要ト認メラルモノハ「バラフリース」セル寫作製移管ス（寫作製ハ出來得ル限り限定スルモノトス）

(ロ) 本省ト在外公館トノ往復公信ハ保留ス

但今後ノ事務處理上必要ト認メラルモノハ寫作製移管ス（寫作製ハ出來得ル限り限定スルモノトス）

(ハ) 同仁會ニ關スル本省ト在外公館以外ノ各機關トノ往復公信中

後ノ事務處理上必要ト認メラルモノハ移管ス

(ニ) 本省ト同仁會トノ來往文書（各報告書、調書、職員ノ身

外

スル書類等）ハ移管ス

三、昭和十三年度ノ經費補助關係書類ハ凡テ寫ヲ作製スルコト

（昭和十四年度ノ決算ヲ與亞院ニ於テ爲ス場合ニハ本書類ヲ移管シ寫ヲ保留シ右決算ヲ本省ニ於テ爲ス場合ニハ本書類ヲ保留シ寫ヲ移管スルコト）

三、同仁會ニ無償貸付セル本省所管國有財産ハ當分保留シ別ニ考慮スルコト

以上

秘

大田

第一部長

昭和十三年十二月二十三日

東方文化事業上海委員會及上海自然科學研究所

ニ關スル事務與亞院移管處理方針

一、電信及公信ハ左記ノ通處理ス

(1) 本省ト在上海總領事館往復電信ハ保留ス但シ今後ノ事務處理上

必要ト認メラルルモノハ「バラフレーズ」セル寫作製移管ス

寫作製移管ハ昭和十三年度以降トシ出來得ル限り限定スルモ

トス

(2) 本省ト在上海總領事館トノ往復公信ハ保留ス但シ今後ノ事務處

理上必要ト認メラルルモノハ寫作製移管ス(寫作製移管ハ昭和

十三年度以降トシ出來得ル限り限定スルモノトス)

(3) 本省ト在外公館以外ノ各機關トノ間ノ往復公信中今後ノ事務處

文化 13.12.27 事業部

14.1.27 奉

要再回

2-1-2

外・

- 理ノ上ニ必要ト認メラルモノハ移管ス
- 二 上海自然科學研究所要覽及研究報告書「ジャーナル」並ニ他書
及昭和十三年度上海自然科學研究所來信寫ハ移管ス
- 三 經理關係書類ハ別ニ考慮スルモノトス
- 四 上海自然科學研究所使用ノ國有財産ニ關シテハ別ニ考慮スルモノトス